

令和4年度当初予算 主要事業

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|---|---|
| <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり </div> | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 1 未来を切り拓く学力の育成 </div> | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 確かな学力を伸ばす教育の充実 </div> | |
| <p>□ 信州少人数教育推進事業 〔義務教育課〕 30人規模学級編制等に必要な教員配置を行うことにより、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行い、学習習慣・生活習慣の確立と基礎学力の定着を図ります。</p> | 31億80万円 [36億9240万円] |
| <p>○ 30人規模学級編制 学級平均児童生徒数が35人を超える学年に教員を配置</p> | |
| <p>○ 学習習慣形成支援 複数教員による支援・指導(ティーム・ティーチング)のため、平均児童数が30人を超える学年の学級数に応じ教員を配置</p> | |
| <p>○ 少人数学習集団編成 習熟の程度に差が生じやすい教科で、30人以下の学習集団が編成できるよう教員を配置</p> | |
| <p>○ 不登校等児童生徒支援 不登校支援等の課題対応に必要な教員を学校や市町村からの提案により配置</p> | |
| <p>□ ICT教育推進センター事業 〔学びの改革支援課、特別支援教育課〕 公立学校におけるICT機器整備の在り方やICT機器の授業での活用方法の研究、教員のICT活用力向上研修の充実を図ります。</p> | 225万9千円 [67万7千円] |
| <p>□ ICT学習環境整備事業 〔学びの改革支援課、特別支援教育課〕 先端的教育用ソフトウェア(EdTech)の活用普及、生徒の学習状況を即時的に把握し指導改善につなげるシステムの導入、ICT機器の障害発生時に円滑な運用支援を行う「GIGAスクール運営支援センター」の設置などにより、学びのDXを推進します。</p> | 7311万円 [7199万8千円] |
| <p>(新) ○ 教科学習におけるEdTech教材の活用普及 (新) ○ 生徒への学習状況フィードバックシステムの構築 (新) ○ GIGAスクール運営支援センターの設置</p> | |
| <p>□ ICT環境整備事業 〔学びの改革支援課、特別支援教育課〕 児童生徒一人ひとりに最適化された学びを実現し、令和4年度から実施される高校の新学習指導要領に対応した効果的な授業展開や協働学習等を推進するため、県立学校のICT環境の整備を進めます。</p> | 2億4136万3千円 [5億4005万6千円] <small>〔※3年度6月・1月 4億8934万1千円〕</small> |
| <p>○ 探究学習のためのICT機器整備事業 個人所有端末を活用したBYODによる1人1台端末や、電子黒板・無線LAN環境等を整備 ※令和3年度1月補正予算と一体的に実施(15か月予算)</p> | |
| <p>○ 授業目的公衆送信補償事業 ICTを活用した遠隔学習での著作物使用に係る補償金</p> | |
| <p>□ 学びの改革実践校応援事業 〔学びの改革支援課〕 学年担任制や自由進度学習による従来の学校システムや学び方を変えようとする「学びの改革」を確かなものとするため、改革に取り組む小中学校等に対し、アドバイザー派遣等の支援を行うとともに、その成果を全県へ普及拡大させるため、教育雑誌やSNS等を通じ実践校の取組を定期的に情報発信します。</p> | 386万円 [409万6千円] |
| <p style="padding-left: 40px;">学びの改革実践校 小中学校等42校</p> | |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|--|-------------------|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 高校教育の充実 </div> <p>□ 県立高校「未来の学校」構築事業 [学びの改革支援課] 633万4千円 「未来の学校」実践校において、「卓越した探究的な学び」等をテーマに先進的・先端 的な研究・実践に取り組みます。 実践校 県立高校6校 [633万4千円]</p> <p>□ 県立高校再編実施計画検討事業 [高校再編推進室] 295万1千円 「再編・整備計画」に基づき、統合新校ごとの「再編実施計画」を検討するため、「新校 再編実施計画懇話会」において目指す学校像等について意見交換を行います。 再編・整備計画(一次分):小諸新校、佐久新校、伊那新校 [142万3千円] 再編・整備計画(二次分):中野総合学科新校、須坂新校、上伊那総合技術新校 [※3年度9月 86万1千円]</p> <p>(新) □ 高等学校ZEB・デザイン基本計画策定事業 [高校教育課] 3117万1千円 これからの時代にふさわしい、ZEB化や探究的な学びのための学習空間デザインを取り 入れた県立高校の施設整備に着手するため、外部有識者の知見を活用し、基本設計 のベースとなる基本計画を策定します。 基本計画策定校 小諸新校、伊那新校(県立高校統合新校) [—]</p> <p>□ 高等学校施設整備事業 [高校教育課] 2億3012万1千円 体育館照明のLED化や特別教室等への空調設備の整備を実施し、学習環境の向上 を図ります。 [4億5747万1千円] [※3年度2月 5億5021万4千円]</p> <p>□ 高等学校校舎等計画改修事業 [高校教育課] 4億2738万9千円 老朽化が進む県立高校において、快適な学習空間の実現やゼロカーボンに資する省 エネ化を図るための計画的な改修を行うとともに、生徒が主体的に取り組む断熱改修な ど学習環境整美の活動を支援します。 ※令和3年度1月補正予算と一体的に実施(15か月予算) [13億590万4千円] [※3年度1月 14億4085万2千円]</p> <p>[拡] ○ 修繕工事等の実施による施設の保全や快適な学習環境の整備 ○ 屋根・外壁等の改修、老朽化したトイレ設備の整備</p> <p>(新) ○ 気候変動対策等の環境学習を通じ、生徒が主体的に行う学習環境の整美を支援</p> <p>□ カリキュラム編成支援事業 [学びの改革支援課] 9589万9千円 「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、生徒や学校、地域の実態及び特色等 に応じて、特色ある教育課程を編成します。 ○ 特色あるカリキュラムの編成・実施 県立高校78校 [9858万1千円] ○ 「学び直し」に係るカリキュラムの編成・実施 県立高校50校</p> <p>□ 教育課程改善推進事業 [学びの改革支援課] 382万1千円 新学習指導要領に基づく教育課程編成及び実施に向けて、国の動向や全国の実践 例に関して情報収集するとともに、授業改善のための研究を実施します。 [390万6千円]</p> <p>□ 高大接続改革対策支援事業 [学びの改革支援課] 1059万7千円 高大接続改革に対応可能な思考力・判断力・表現力の定着と主体性をもって多様な 人々と協働的に学ぶことができる人材を育成します。 [1254万7千円]</p> <p>□ 高等学校文化部活性化事業 [学びの改革支援課] 1964万6千円 各文化部門や学校文化部の取組の充実などを通じ、高校における芸術文化活動のレ ベルアップと一層の活性化を図ります。 ○ 大会生徒派遣事業 全国大会・ブロック大会に出場する生徒の参加経費を補助 ○ 2018信州総文祭後継文化部活性化事業 学校の枠を越えた文化部活動の取組を推進 [2049万6千円]</p> | |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|---|-------------------|
| <div data-bbox="188 188 1058 248" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>2 信州を支える人材の育成</p> </div> <div data-bbox="213 271 778 320" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>キャリア教育の充実</p> </div> <div data-bbox="256 338 1197 786"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> キャリアデザイン力育成事業 〔学びの改革支援課〕 学校で学ぶことと社会との接続を意識し、一人ひとりの社会的・職業的自立に向けた資質・能力を育み、キャリア発達を促すキャリア教育を実践します。 400万8千円 [400万8千円] <input type="checkbox"/> キャリア教育支援センター事業 令和元年度改訂の「長野県キャリア教育ガイドライン」に基づき、産学官が連携した取組により、新たなキャリア教育のモデルを構築 <input type="checkbox"/> キャリア・チャレンジ・プログラム事業 高校生の社会的・職業的自立に向けた資質・能力を育成する体系的なキャリア教育を研究 <input type="checkbox"/> 競技大会派遣事業 職業高校系クラブ等の全国大会等への参加を支援 <input type="checkbox"/> 特別支援学校就労支援総合事業(後掲) 〔特別支援教育課〕 </div> <div data-bbox="213 835 767 884" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>長野県・地域を学ぶ体験学習</p> </div> <div data-bbox="256 902 1197 1507"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「高校生学びのフォーラム&信州学」推進事業 〔学びの改革支援課〕 地域の文化・産業・自然などを理解し、ふるさとに誇りと愛着を持ち大切にすることを育むため、地域に根ざした探究的な学びである「信州学」を推進するとともに、探究学習の成果を学校の枠を越えて発表し学び合う場を設けます。 977万3千円 [986万4千円] <input type="checkbox"/> 自然教育・野外教育推進事業 〔学びの改革支援課〕 信州ならではの豊かな自然を教育資源と捉え、自然の中での体験を通じて、子どもたちの「たくましく生き抜く力」や「自然を大切にできる心」を育成します。 86万2千円 [179万2千円] <input type="checkbox"/> 少年自然の家の運営等 〔文化財・生涯学習課〕 指定管理者による効果的、効率的な運営を図りつつ、自然体験活動等を通して少年の健全育成を支援します。 1億9494万6千円 [1億444万6千円] <input type="checkbox"/> 「少年自然の家(望月・阿南)」において、自然体験や特色ある体験プログラム、体験活動指導者養成を実施 [※3年度2月 432万6千円] </div> <div data-bbox="213 1534 767 1583" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>世界につながる力の育成</p> </div> <div data-bbox="256 1601 1197 1937"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「海外での学び」推進事業(信州つばさプロジェクト) 〔学びの改革支援課〕 世界の様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成するため、高校生の海外留学を支援します。 3479万1千円 [3479万1千円] <input type="checkbox"/> 県企画留学プログラムの実施 高校生を対象とした海外留学プログラム(SDGs探究コース、グローバルインターンシップコース、STEAMコース)を企画実施 <input type="checkbox"/> 個人留学への支援 高校生の個人留学に対し、留学費用の一部を助成 <input type="checkbox"/> ウイングシェア・プログラム 高校生が主体となり、留学への気運醸成を図るため留学フェア等を実施 </div> | |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|--|-------------------------------------|
| <p>□ グローバル人材育成事業 [学びの改革支援課] 信州に根ざし世界に通じる人材を育成するため、児童生徒の発信力やコミュニケーション能力を向上させる取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ グローバルリーダーを育成するカリキュラム推進事業 地域と世界のつながりに着目しながら社会課題を探究し、英語を用いて成果を発信・討議するカリキュラムを研究・開発することにより、信州に根ざしたグローバルリーダーを育成 指定校 県立高校2校 ○ 高校生国際交流促進事業 留学経験者とのワークショップや講演会等を通じて、高校生の留学に対する意識、気運の向上を図るとともに、海外研修プログラムに参加する高校生に支援金を支給 ○ 信州英語教育ルネサンス事業 小・中・高の英語担当教員を対象とした英語指導力・専門性向上研修や小学校教員を対象とした免許法認定講習(英語)等を実施 ○ 外国語指導助手(ALT)配置事業 | <p>2億1690万9千円 [2億2211万2千円]</p> |
| <p>□ STEAMプラットフォーム支援事業 [学びの改革支援課] 外部団体等と連携し、高校生が校内外の学びの場でSTEAM(文理融合型の「探究的な学び」)を探究する機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 信州グローバルユースセミナー事業(小布施サマースクール) 大学教授や海外経験のある大学生等が講師となり、フィールドワーク、セミナー等による探究活動を通じて、高校生のプレゼンテーション能力、課題解決力、発信力、語学力等を育成 ○ 高大連携プロジェクト事業 探究学習を県内大学や外部団体等との協働により推進 | <p>310万8千円 [522万5千円]</p> |
| <p>□ 科学教育推進事業 [学びの改革支援課] 長野県の「ものづくり」「イノベーション」を支え、牽引する科学技術人材を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 科学オリンピック養成講座 高校生等を対象に専門分野(物理、化学、生物、地学、数学、情報)の大学教員による実力養成講座を実施 ○ サイエンス・アソシエーション・プロジェクト 高校等の企画により、国内の大学・研究機関・企業と連携して行う科学技術に関する研修を実施 ○ 信州サイエンスキャンプ 自然科学系の課題研究に関する合同研修会・発表会等を実施 ○ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校支援事業 科学技術系人材の育成等を目指してカリキュラムを開発・実践 指定校 県立高校3校 ○ 信州みらいクリエイターズ育成事業 小中学生を対象に、ICTや数学、科学、技術などの力を融合させ新たなアイデアを生み出して形にする「信州Makers教室」や「信州Makersキャンプ」を実施 | <p>1041万8千円 [1954万5千円]</p> |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|--|---|
| 3 豊かな心と健やかな身体の育成 | |
| 豊かな心を育む教育 | |
| <p>□ 道徳教育総合支援事業 [学びの改革支援課] 新学習指導要領に基づく道徳の授業づくりのための指導資料の作成等道徳教育の充実に図ります。</p> <p>□ 学校人権教育推進事業 [心の支援課] 学校人権教育研修会やファシリテーター研修会の開催等により教職員の人権感覚を高めるとともに、指導力の向上を図ります。</p> | <p>348万5千円 [494万5千円]</p> <p>331万9千円 [331万9千円]</p> |
| 体力の向上・健康づくり | |
| <p>□ 部活動指導員任用事業補助金 [スポーツ課、学びの改革支援課] 部活動の充実と、教員の部活動指導の負担軽減を図るため、公立中学校への部活動指導員の任用を支援します。</p> <p>□ 高等学校における部活動指導員配置事業 [スポーツ課] 部活動の充実と、教員の部活動指導の負担軽減を図るため、県立高校へ部活動指導員を配置します。</p> <p>□ 地域運動部活動推進事業 [スポーツ課] 令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、人材の確保・マッチングする仕組み構築等の諸課題について、拠点校・地域において実践研究に取り組みます。</p> <p>□ 安全・安心な学校給食及び食育の推進事業 [保健厚生課] 子どもたちに正しい食事のとり方や望ましい食習慣を身に付けさせ、心身ともに健全な発達を促すため、家庭・地域との連携のもと、学校における食育を一層推進します。</p> <p>○ 学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養教諭・学校栄養職員の専門研修 ・ つながる広がる食育推進事業 令和元年度にモデル校において実施した学校・家庭・地域と連携した食育事業等を、全県に発信します。 | <p>3766万4千円 [4086万4千円]</p> <p>190万円 [190万円]</p> <p>650万円 [281万9千円]</p> <p>88万円 [79万6千円]</p> |
| 幼児教育・保育の充実 | |
| <p>□ 幼児教育支援センター運営事業 [学びの改革支援課] すべての幼稚園・保育所・認定こども園で質の高い幼児教育を提供するため、保育者研修等について検討するとともに、実践を通して学び合うフィールド研修等を実施します。</p> <p>○ 実践園(7園)での園種を越えたフィールド研修の実施</p> <p>○ 保育者育成指標に基づく保育者研修の体系化</p> <p>○ 幼保小の接続カリキュラム「実践編」に基づいた研修の実施</p> | <p>664万1千円 [530万9千円]</p> |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|--|---|
| <p data-bbox="209 181 1066 226">4 地域との連携・協働による安全・安心・信頼の環境づくり</p> <p data-bbox="217 248 778 300">地域・家庭と共にある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="260 320 1198 432"> <input type="checkbox"/> 信州型コミュニティスクール促進事業 [文化財・生涯学習課] <p>学校と地域住民の協働による地域に開かれた信頼される学校づくりを推進するため、保護者や地域住民が学校運営に参画し、学習支援や教育環境の整備等の教育活動を支援する「信州型コミュニティスクール」を促進します。</p> <li data-bbox="288 450 1190 533"> <input type="checkbox"/> 信州型コミュニティスクールアドバイザーの派遣 <p>コーディネーターや教員OB等をアドバイザーとして、信州型コミュニティスクールの取組の充実を目指す地域や学校へ派遣</p> <li data-bbox="288 553 995 582"> <input type="checkbox"/> 地域コーディネーター・ボランティア等を対象とした研修会の開催 <li data-bbox="288 598 1011 627"> <input type="checkbox"/> 先進事例発表会や学校・市町村教育委員会訪問による普及・啓発 <li data-bbox="260 651 1198 741"> <input type="checkbox"/> 学校評価の推進 [高校教育課、特別支援教育課] <p>地域に開かれた学校づくりを推進するため、県立学校に学校評議員を設置するほか、学校評価の充実を図ります。</p> <li data-bbox="288 757 794 842"> <input type="checkbox"/> 学校評議員の設置 <p>構成員 保護者・地域住民等 7人程度 実施校 県立高校及び特別支援学校</p> <li data-bbox="288 860 699 889"> <input type="checkbox"/> 学校自己評価、学校関係者評価 等 <li data-bbox="260 916 1198 945"> <input type="checkbox"/> 地域運動部活動推進事業(再掲) [スポーツ課] <p data-bbox="217 1010 778 1061">教員の資質能力向上と働き方改革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="260 1077 1198 1200"> <input type="checkbox"/> 教員の資質向上・教育制度改善事業 [教育政策課、義務教育課、高校教育課、特別支援教育課] <p>平成25年7月に策定した「信州教育の信頼回復に向けた行動計画」に基づき、信州教育への信頼回復に向けた取組を推進します。</p> <li data-bbox="288 1216 1054 1245"> <input type="checkbox"/> コンプライアンス委員会及びコンプライアンスアドバイザーの設置・運営 <li data-bbox="288 1261 799 1290"> <input type="checkbox"/> 匿名性を担保した授業評価・学校評価の実施 <li data-bbox="288 1305 699 1335"> <input type="checkbox"/> 教職員通報・相談窓口の設置・運用 <li data-bbox="260 1361 1198 1473"> <input type="checkbox"/> 教職員研修事業 [学びの改革支援課、義務教育課、高校教育課、保健厚生課] <p>教員が各キャリアステージにおいて担う役割を明らかにするとともに、自らの職責や経験、適性に応じて効果的、継続的に学び続けることができるよう、長野県教員育成指標に基づき次の研修を実施します。</p> <li data-bbox="288 1489 1190 1547"> <input type="checkbox"/> 新任教員が、教科指導や生徒指導について、基礎的・基盤的な力を身に付ける「初任者研修」 <li data-bbox="288 1563 1177 1621"> <input type="checkbox"/> 採用から5年以上の教諭が学級経営、教科指導、生徒指導等に関わる専門性を高める「キャリアアップ研修Ⅰ」 <li data-bbox="288 1637 1177 1695"> <input type="checkbox"/> 採用から9年以上の教諭がこれまでの自分の実践を振り返りながら専門性を高める「キャリアアップ研修Ⅱ」 <li data-bbox="288 1711 1190 1769"> <input type="checkbox"/> 充実期の教員が学校の中核となる教員として専門性や人間性を高める「キャリアアップ研修Ⅲ」 <li data-bbox="288 1785 496 1814"> <input type="checkbox"/> 教員育成協議会 <li data-bbox="288 1830 738 1859"> <input type="checkbox"/> 採用前におけるわいせつ行為防止研修 | <p data-bbox="1315 320 1458 378">58万円 [69万9千円]</p> <p data-bbox="1302 651 1458 710">417万4千円 [417万4千円]</p> <p data-bbox="1302 1077 1458 1135">148万2千円 [146万5千円]</p> <p data-bbox="1289 1361 1458 1420">7778万7千円 [8409万5千円]</p> |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|---|----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 「学びの改革」フロンティアスピリッツ事業 [学びの改革支援課、特別支援教育課] 小・中学校、高等学校、特別支援学校の教員が、国内の先進的・先端的な教育や企業等の現場から学ぶことにより、新たな知見や発想を得るとともに、教員の意識改革を推進します。 | 270万8千円 [438万7千円] |
| <input type="checkbox"/> 指導力不足等教員改善事業 [教育政策課] 有識者からなる判定委員会が客観的な視点のもとに、児童生徒に対する教育の責任が果たせない教員を指導力不足等教員と判定し、研修の実施など適切な対応策を講じることにより、教員の資質向上等を図ります。 | 39万7千円 [39万7千円] |
| <input type="checkbox"/> 教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)配置事業 [義務教育課、高校教育課、特別支援教育課] ・学習プリント等の準備や採点業務、来客・電話対応、児童生徒の健康観察及び消毒作業等に係る教員の業務負担軽減を図り、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、授業以外の諸業務を補助的に行う教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)を配置します。 配置校 小・中学校321校 高等学校53校 特別支援学校19校 | 2億9161万2千円 [2億7803万1千円] |
| <input type="checkbox"/> 部活動指導員任用事業補助金(再掲) [スポーツ課] | |
| <input type="checkbox"/> 高等学校における部活動指導員配置事業(再掲) [スポーツ課] | |
| <input type="checkbox"/> 教職員復職訓練・健康審査・健康相談・研修事業 [保健厚生課] 精神神経系疾患による休職者等の職務能力の回復と円滑な職場復帰を図るため、復職訓練事業を実施します。また、メンタルヘルス研修会、管理監督者のためのメンタルヘルス相談事業により教職員の心の健康の保持増進を図ります。 | 141万1千円 [150万円] |
| 安全・安心・信頼の確保 | |
| <input type="checkbox"/> 高等学校校舎等計画改修事業(再掲) [高校教育課] | |
| <input type="checkbox"/> 学校安全指導力向上事業 [保健厚生課] 地域や学校において、児童生徒等の安全を確保できるよう、学校における安全や危機管理に関係する専門的研修等を実施し、教員の指導力向上を図ります。 <input type="radio"/> 学校安全・防犯教育研修会、防災教育研修会、交通安全教育研修会の開催 <input type="radio"/> 心肺蘇生法実技講習会の開催 <input type="radio"/> 学校事故対応に関する講習会の開催 | 71万3千円 [70万8千円] |
| <input type="checkbox"/> 学校安全総合支援事業 [保健厚生課] 学校種・地域の特性に応じた地域全体での学校安全推進体制の構築を図るため、学校防災アドバイザー(学識経験者等の専門家)を学校に派遣するほか、公開授業の実施等により近隣の学校との連携を促進し、防災を中心とした学校安全の推進に取り組みます。 <input type="radio"/> 学校防災アドバイザーによる安全教育・安全管理についての指導・助言 <input type="radio"/> 安全教育に関する公開授業の実施 | 366万6千円 [364万5千円] |
| <input type="checkbox"/> 安全・安心な学校給食及び食育の推進事業(再掲) [保健厚生課] | |
| <input type="checkbox"/> いじめを許さない学校づくりの推進(後掲) [心の支援課] | |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|--|-----------------------------------|
| <p>□ 性被害防止に向けた指導充実事業 [心の支援課、保健厚生課] 子どもの性被害防止のため、学校外の人材を活用した指導を推進するとともに、児童生徒が性に関する正しい知識を習得し、自己や他者を尊重して健康な生活を送ることができる資質・能力を養うため、学校における性に関する指導の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの性被害防止教育キャラバン隊を学校へ派遣 ○ 教員の指導力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットを契機とする性被害防止のための指導方法等研修会 ・ 性に関する指導研修会 <ul style="list-style-type: none"> 専門研修 全県1回 学校種別ごとに対応した実践研修 4回 外部講師(医師、助産師等専門家)派遣研修 公立学校17校 ○ 指導者養成のための全国研修会への教員派遣 7人 ○ ホームページを活用した指導資料の提供 ○ 啓発資料「性被害防止教育啓発リーフレット」の作成・配布 | <p>360万6千円 [375万4千円]</p> |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 5 すべての子どもの学びを保障する支援 </div> | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> いじめ・不登校等悩みを抱える児童生徒の支援 </div> | |
| <p>□ いじめを許さない学校づくりの推進 [心の支援課] いじめ、不登校等生徒指導上の諸課題に対して、未然防止や早期発見・早期対応に必要な支援及び相談体制の充実を図ります。 また、全ての子どもたちが安心して学べる学校づくりを推進するとともに、不登校を問題行動ととらえず、不登校児童生徒の社会的自立を支援するための新たな仕組みづくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業 不登校児童生徒の学びを継続できるようにするため、多様な学びの場を提供し、その学びや活動を評価する仕組みを構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育支援センター等(4か所)に不登校支援コーディネーターを配置 ・ 支援教員等によるICT等を活用した学習支援 ・ 有識者による学習評価の在り方検討の実施 ○ 高校生インターネット適正利用推進事業 インターネットやスマートフォン等の利用に伴う様々な問題を防止するため、高校生が情報モラルについて自ら考え、自主的にインターネット利用のルールづくりが行えるよう支援することにより、インターネットの適正利用を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生ICTカンファレンス長野大会の開催 <p>[拡] ○ スクールカウンセラー事業 児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、児童生徒の悩みを早期に発見し、適切かつ迅速に対応できるようスクールカウンセラー(公認心理師、臨床心理士等)を配置し、学校内における相談体制を充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ スクールカウンセラーの増員(R3:107人→R4:108人) </p> <p>[拡] ○ スクールソーシャルワーカー活用事業 いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応するため、社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置し、地域や専門機関等と連携して困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育事務所への配置及び市教育委員会への派遣 ・ スクールソーシャルワーカーの増員(R3:35人→R4:37人) </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの自殺対策推進事業 教員や子ども自身が心の危機のサインを理解し、適切に対応できるように自殺予防の取組を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション力向上と人間関係づくりを目的とした講師派遣 県立高校20校 ・ 「SOSの出し方に関する教育」の推進 子どもたちが、いのちや暮らしの危機に直面したとき、誰にどうやって助けを求めればよいかの具体的・実践的な方法を学ぶ教育を推進 ・ 子どもの相談力向上のためのワークショップの実施 県立高校23校 | <p>3億6642万円 [3億6438万5千円]</p> |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|---|--|
| <p>[拡] <input type="checkbox"/> 学校生活相談体制充実事業 [心の支援課] いじめや不登校など児童生徒が抱える悩みを相談できる電話相談窓口「24時間子どもSOSダイヤル」やLINE相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」を設置し、コロナ禍における子ども達を取り巻く様々な問題の改善を図るとともに、いじめ等の未然防止を図ります。</p> | <p style="text-align: right;">2276万5千円 [1978万9千円]</p> |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">特別支援教育の充実</div> | |
| <p><input type="checkbox"/> 特別支援学校改革事業 [特別支援教育課] 一人ひとりの可能性を最大限に伸ばすとともに、共生社会をリードする特別支援学校を実現するため、特別支援学校改革を推進します。</p> | <p style="text-align: right;">9629万円 [5337万4千円] [※3年度1月 7710万5千円]</p> |
| <p>[拡] <input type="radio"/> 特別支援学校専門性向上事業 自立活動担当教員を25人増員し、各校の自立活動の充実を図るとともに担任への助言・支援を担う専門性サポートチームの機能を強化</p> | |
| <p><input type="radio"/> 特別支援学校学習環境改善 学習意欲、身体機能、コミュニケーション能力等の向上を図る図書及び教材などの学習環境を整備</p> | |
| <p><input type="radio"/> 多様性に対応できる外部専門家活用事業 一流のスポーツ選手や芸術家等を活用した授業や医療関係者等による教員への実践指導の実施</p> | |
| <p><input type="radio"/> 遠隔教育推進事業 重度重複障がい等により家庭等で学ぶ児童生徒に対し、タブレット端末を活用して遠隔授業を実施</p> | |
| <p>[拡] <input type="radio"/> LD等通級指導教室の設置 特別な支援を必要とする児童生徒が通常学級に在籍しつつ適切な教育的対応が受けられる学びの場の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校におけるLD等通級指導教室 94 教室 (R3:83教室) ・県立高校におけるLD等通級指導教室 3 教室 (R3:3教室) | |
| <p><input type="radio"/> 多層指導モデル構築の推進事業 多様性を包み込む学校づくりを目指し、多層指導モデルに基づく適切な学びの場ガイドラインの周知と多層指導モデルMIM※の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催 3回 <p style="font-size: small;">※MIM(Multilayer Instruction Model) 異なる学力層のニーズに対応した指導・支援</p> | |
| <p><input type="radio"/> 「副学籍コーディネーター」配置事業 地域の小・中学校に通う同世代の友だちと共に学べる機会を拡大するため、引率等を行う副学籍コーディネーターを配置 4人</p> | |
| <p><input type="radio"/> 特別支援学校就労支援総合事業 特別支援学校高等部生徒の「働きたい」という意欲を育て、「働く力」を高めるため、技能検定(清掃部門・喫茶部門・食品加工部門)の実施や就労コーディネーター5名の配置等による就労支援の実施</p> | |
| <p><input type="radio"/> 特別支援教育連携協議会 第2次特別支援教育推進計画の成果及び課題の検証と第3次計画策定に向けた検討</p> | |
| <p>[拡] <input type="radio"/> 特別支援学校スクールバス等緊急整備事業 スクールバス乗車を希望する児童生徒のニーズに対応できるよう増車(4台)をするとともに、応急的なニーズに対応するため、大型ワゴン車(3台)をリースにて確保し運用</p> | |
| <p><input type="checkbox"/> 特別支援学校スクールバス感染症対策強化事業 [特別支援教育課] 医療的ケアを要する児童生徒等の通学時の感染リスクを低減するため、ジャンボタクシー等の借り上げによるスクールバスの増便を実施</p> | <p style="text-align: right;">1億1659万3千円 [1億2741万9千円]</p> |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|---|--|
| <p>(新) □ 特別支援学校ZEB・デザイン基本計画策定事業 [特別支援教育課] これからの時代にふさわしい、ZEB化や探究的な学びのための学習空間デザインを取り入れた特別支援学校の施設整備に着手するため、外部有識者の知見を活用し、基本設計のベースとなる基本計画を策定します。 基本計画策定校 松本養護学校、若槻養護学校</p> | <p>3117万1千円 [—]</p> |
| <p>□ 特別支援学校整備事業 [特別支援教育課] 児童生徒の増加による教室不足への対応や、老朽化した学校施設・設備の改修及び修繕を計画的に行い、教育環境の向上を図ります。 ※令和3年度1月補正予算と一体的に実施(15か月予算)</p> | <p>724万5千円 [1億8532万円] [※3年度1月 3億6481万4千円]</p> |
| <p>(新) ○ 特別支援学校教室増設事業 5校(普通教室32室、特別教室2室 ほか)</p> | |
| <p>[拡] ○ 特別支援学校施設計画整備事業 特別支援学校11校17か所</p> | |
| <p>○ トイレ環境整備事業 和式トイレの洋式化18か所 多目的トイレの整備12か所</p> | |
| <p>(新) ○ 特別支援学校施設機能拡張事業 松本ろう学校及び寿台養護学校松ろうキャンパスの断熱改修</p> | |
| <p>□ 特別支援教育就学奨励費事業 [特別支援教育課] 特別支援学校に通う児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、学用品やICT機器の購入費など就学に必要な経費を支給します。</p> | <p>3億4223万6千円 [3億6631万円]</p> |
| <p>□ 医療的ケア体制整備事業 [特別支援教育課] 特別支援学校に看護師を常駐配置し、痰の吸引などの医療的ケアを必要とする児童生徒が安全かつ安心して学べる教育環境づくりを推進します。</p> | <p>1億2705万6千円 [1億1380万円]</p> |
| <p>[拡] ○ 配置校 特別支援学校17校 44.5人(R3:40.6人)</p> | |
| <p>○ 医療的ケア研修の実施、指導医の派遣による教職員の資質向上</p> | |
| <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">多様なニーズを有する子ども・若者への支援</div> | |
| <p>□ 日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業 [高校教育課] 高校に在籍する日本語が不自由な外国籍生徒及び帰国子女が、日本の高校生活に速やかに適応できるよう、各高校に生活支援相談員を配置します。 配置校 県立高校 25校(延べ1,030時間)</p> | <p>312万7千円 [312万1千円]</p> |
| <p>□ 外国籍等児童生徒指導研修事業 [学びの改革支援課] 外国籍等児童生徒の指導に携わる教員等を対象に、指導方法等について研修会を開催し、指導力の向上を図ります。 研修会開催 4地区×2回</p> | <p>28万1千円 [28万1千円]</p> |
| <p>□ 障がい者チャレンジ雇用事業 [特別支援教育課] 知的・精神障がいのある方などの就業機会の拡大と、一般企業等への就職に向けたステップアップを図るため、県立学校等で障がい者チャレンジ雇用を実施します。 チャレンジ雇用の実施 117人</p> | <p>2億3896万7千円 [2億4097万円]</p> |
| <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">学びのセーフティネットの構築</div> | |
| <p>□ 子どもの自殺対策推進事業(再掲) [心の支援課]</p> | |
| <p>□ 県立高校における長期入院生徒への学習支援事業 [学びの改革支援課] 長期入院中の高校生が病室内で授業が受けられるようにするため、ICT機器を活用した遠隔教育や非常勤講師等による学習支援を行います。</p> | <p>381万5千円 [459万8千円]</p> |
| <p>□ 聴覚障がいのある生徒を支援する遠隔パソコン文字通訳システム活用事業 [高校教育課] 聴覚障がいのある生徒の学びを支援するため、授業中の音声をリアルタイムで文字表示する遠隔パソコン文字通訳システムを県立高校で活用します。</p> | <p>348万5千円 [224万円]</p> |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|---|---|
| <p>□ 放課後等体験・学習支援事業 [文化財・生涯学習課] 放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちが安全で健やかに過ごすことのできる居場所づくりを推進するとともに、学習支援を必要とする小・中学生を対象とした学習支援の取組を推進します。 事業実施主体 市町村（補助率 2/3 以内）</p> <p>○ 放課後子ども教室 35市町村 82教室 小学校の余裕教室等を活用し、子どもたちが健やかに育まれる居場所づくりを推進</p> <p>○ 地域未来塾 21市町村 54教室 学習支援が必要な小・中学生に対し、地域の方の協力による学習支援を実施</p> <p>□ 高校生等奨学給付金給付事業 [高校教育課] 公立高校の教育に係る経済的負担を軽減する必要があると認められる者に対して、授業料以外の教材費、学用品費、オンライン学習に必要な通信費等に充てるための給付金を支給します。</p> <p>□ 高等学校等就学支援金交付事業 [高校教育課] 公立高校の授業料に係る経済的負担の軽減を適正に行うことにより、教育の機会均等を図り、公立高校における修学を支援します。</p> <p>○ 就学支援金の支給 支給要件:保護者等の所得の課税標準額に6%を乗じ、市町村民税の調整控除額を減じた額が304,200円未満であるもの(年収目安約910万円) 支給金額:授業料相当額(全日制の場合年額118,800円以内)</p> <p>□ 高等学校奨学金等貸付事業 [高校教育課] 向学心を有しながら経済的理由により修学が困難な高校生に奨学金や遠距離通学費を無利子で貸与し、修学の促進を図ります。 奨学金貸与月額 公立:18,000円 私立:30,000円</p> | <p>1875万4千円 [2024万5千円]</p> <p>5億4530万7千円 [5億8392万円]</p> <p>40億7359万5千円 [42億598万4千円]</p> <p>1億462万5千円 [1億2401万1千円]</p> |
| <h2 style="border: 1px solid black; padding: 5px;">6 学びの成果が生きる生涯学習の振興</h2> | |
| <h3 style="border: 1px solid black; padding: 5px;">共に学び合い、共に価値を創る「みんなの学び」の推進</h3> | |
| <p>□ 生涯学習推進センター事業 [文化財・生涯学習課] 県民が生涯にわたって学び、地域の課題解決を主体的に担う生涯学習・社会教育活動を支援するため、オンラインを積極的に活用し、公民館・社会教育に係る指導者層の企画立案力や事業展開力の向上など人材育成を推進します。</p> <p>○ 指導者養成講座の開催 全国一を誇る公民館の活動支援を強化するため、ブロック別の公民館・社会教育に係る研修や市町村と協働した実践型講座を開催</p> <p>○ 公民館活動を支援する専門アドバイザーの派遣 市町村の公民館活動を支援するため専門アドバイザーを派遣</p> <p>□ 県立図書館事業 [文化財・生涯学習課] 県内の公共図書館が、情報・知識基盤社会における多様な県民の知の拠点としての役割を果たすため、中核となる県立図書館の専門性・ネットワーク力を強化し、様々な情報を活かした新しい図書館づくりを進めます。</p> <p>(新) ○ 全ての県民が自由に「本」にアクセスできるよう、市町村との協働で電子書籍貸出サービスを提供するとともに、県立長野図書館に学術書・専門書の電子書籍を導入</p> <p>○ 共に学び合い新たな価値を創造する「信州・学び創造ラボ」の運営</p> <p>○ 信州に関する情報の一元的検索が可能な「信州・知のポータル[®]信州ナレッジスクエア[®]」の運用</p> <p>○ 公共図書館の職員の育成と県民の学びの創発を推進する「これからの図書館人共育プログラム」の企画・実施</p> <p>□ 公民館支援事業 [文化財・生涯学習課] 公民館の行う地域づくり活動につながる先進的な学びの優良事業を表彰します。</p> <p>□ 県立歴史館事業(後掲) [文化財・生涯学習課]</p> | <p>1298万8千円 [1296万4千円]</p> <p>1億9877万6千円 [2億6383万2千円]</p> <p>19万2千円 [19万2千円]</p> |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|---|---|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">社会的課題に対する多様な学びの機会の創出</div> <ul style="list-style-type: none"> □ 生涯学習推進センター事業(再掲) [文化財・生涯学習課] □ 社会人権教育推進事業 [心の支援課] 全ての人が支えあい、共に生きる社会の実現をめざし、様々な場を通じた人権教育・啓発により、人権意識の高揚を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 人権教育総合推進地域、人権教育研究指定校による人権教育の実践的研究 ○ 人権をテーマとした学習講座を実施する市町村に対して助成 補助率 1/2以内(補助限度額 1講座当たり25,000円) ○ 社会人権教育に関する研修会・研究協議会等の開催 | 578万9千円 [561万2千円] |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">7 潤いと感動をもたらす文化とスポーツの振興</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">文化芸術の振興</div> <ul style="list-style-type: none"> □ 高等学校文化部活性化事業(再掲) [学びの改革支援課] <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">文化財の保護・継承、活用</div> <ul style="list-style-type: none"> □ 文化財修理及び防災事業 [文化財・生涯学習課] 県民共有の財産である文化財の適切な保存・活用を図り後世に継承するため、所有者等が行う文化財の修理・防災に要する費用の一部を助成します。 事業主体 文化財所有者等 補助率 国指定文化財:国庫補助残の1/2以内 県指定文化財:事業費の2/3以内 □ 県立歴史館事業 [文化財・生涯学習課] 県立歴史館における地域貢献の取組を推進するため、歴史を学ぶことから未来を考える地域活動の支援や地域活性化に活きる情報発信、地域課題を捉えた調査研究等に取り組むとともに、信州の歴史の魅力を伝える企画展を開催します。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 善光寺御開帳や諏訪大社御柱祭と連動した「祈り」をテーマとする企画展の開催 ○ 来館する機会が少ない地域で歴史の魅力を伝える「お出かけ歴史館」(出前講座)の開催 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">スポーツの振興</div> <ul style="list-style-type: none"> □ 生涯スポーツ推進事業 [スポーツ課] 子どもから大人まで生涯にわたって適性や目的に応じて運動やスポーツに親しむスポーツライフを創造できるよう、地域におけるスポーツ環境の充実を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域におけるスポーツ活動充実のための総合型地域スポーツクラブ活動の推進 ○ 幼少期からの運動の習慣化を目指す「長野県版運動プログラム」の普及・定着 □ 国際大会開催支援事業 [スポーツ課] ウィンタースポーツの更なる振興を図るため、白馬ジャンプ競技場での開催が予定されているスキージャンプの国際大会を支援します。 | 8538万9千円 [7247万7千円] [※3年度11月 2690千円] 2億5828万5千円 [1億9344万9千円] 887万9千円 [910万6千円] 120万円 [170万円] |

| 事業内容 | 予算額 [令和3年度予算額] |
|--|---|
| <p>□ 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催準備事業 〔国民スポーツ大会準備室〕 令和10年に本県で開催予定の第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会(信州やまなみ国スポ・全障スポ)に向け、県準備委員会において準備を進めます。</p> <p>(新) ○ 中央競技団体正規視察受入 (新) ○ 愛称・スローガンによる広報活動 ○ 競技役員等の養成</p> <p>□ 第82回国民スポーツ大会に向けた競技力向上事業 〔スポーツ課〕 令和10年に本県で開催予定の第82回国民スポーツ大会における天皇杯・皇后杯の獲得と、大会終了後の競技力の維持・定着のため、選手強化を図ります。</p> <p>[拡] ○ 競技団体が実施する競技者の育成・強化への支援 ○ 令和10年に主力となるジュニア選手層の発掘・育成・強化</p> <p>(新) ○ ジュニア強化拠点クラブ支援 ○ 若手指導者養成 ○ 特殊競技用具整備 ○ 地域におけるスポーツ活動拠点の構築 ○ 医科学的なサポート体制を充実させるためのネットワーク構築</p> <p>□ 県立武道館運営事業 〔スポーツ課〕 県立武道館の運営を指定管理者に委託します。</p> | <p>1955万9千円 [1440万8千円]</p> <p>3億円 [2億2000万円]</p> <p>8894万5千円 [8776万6千円] [※3年度2月 286万9千円]</p> |